

特別支援教育部より

本校では、人権教育部内に特別支援教育部を位置づけ、子どもたち一人ひとりの持ち味を把握・共有し、学校生活の中で必要とする支援や配慮を行っています。そして、全校体制のもとで、「ともに学び、ともに生きる」特別支援教育を推進しています。

また、本校には特別な教育的配慮が必要な子どもたちの学ぶ場として、特別支援学級「こだま学級」があります。こだま学級には「打てば響く 呼べばこたえる 心と心が『こだま』する」という願いが込められています。個別学習や少人数学習で一人ひとりのニーズに応じた学習を進めています。自立活動の時間には、一人ひとりの課題に応じた力を養うために運動や製作、コミュニケーション活動等の様々な活動を行っています。また、通常の学級で学ぶ時間には、周りの子どもたちとの関わりを深め、積極的に集団に参加できるよう支援しています。

全校では年間計画に基づき、相互のふれ合いを通じて豊かな人間性を育むことを目的として、各学年とこだま学級の交流に取り組んでいます。保護者の皆様には活動の様子や(こだま学級の活動)、各学年の障がい理解教育の取り組みを「こだま」全校版でお知らせしていきます。

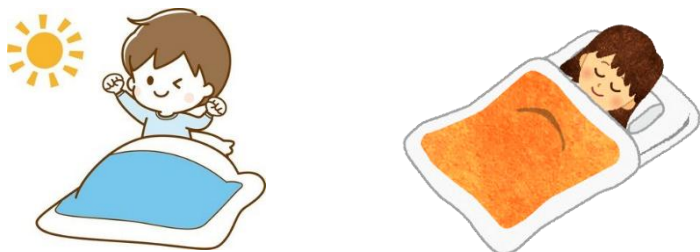
また、本校には「通級指導教室」が設置されています。本校では、通称名を「向上心」や「努力」という花言葉もある「つくし学級」としております。通常学級に在籍しながら、つくし学級で、一人ひとりのニーズに合わせ、苦手を克服・改善していくために様々なトレーニング等、自立活動を行っています。

障がいの有無に関わらず一人ひとりが楽しく学校生活を送れるように、本校の特別支援教育にご理解、ご協力の程よろしくお願ひします。



Good Sleep(ぐっすり)週間について

Good Sleep(ぐっすり)週間でのご協力ありがとうございました。「自分で目標を立てたことで早く寝るように心がけることができた。」「朝起きる時間を意識することができた。」と子どもたちが前向きに頑張っているという感想が多く見られました。一方で、「休みの日などは夜更かしをしまい目標の時間に起きられなかった。」という感想もありました。早寝早起きを意識することで、体内時計を整え、睡眠の質を高めることにも繋がります。睡眠の質が高まると、集中力も高まります。Good Sleep(ぐっすり)週間以外でも是非実践してください。



学校教育目標

全ての教育活動のなかに人権尊重の教育の理念を正しく位置づけ、「知」・「徳」・「体」の調和のとれた人間性豊かな児童の育成を図る。

☆6月の生活目標☆ 『校舎内での過ごし方を考えよう』

6月の行事予定



1	月	朝礼 避難訓練(水害)2時間目
2	火	B校時 尿検査もれ すくすく学習
3	水	4年こだま交流会 学校諸費振替日
4	木	4・5・6年歯科検診
5	金	クラブ
7	日	地域防災訓練9:00~12:00
9	火	B校時 6年プール清掃5・6時間目
10	水	1・3・5年耳鼻科検診(抽出) 11:15
11	木	心臓検診もれ(市役所西館)9:30 プール前・5年林間前健診(抽出)
12	金	6年プール清掃5・6時間目(予備)
15	月	B校時 児童集会 研究授業 3年1組15:15下校 3年1組以外14:15下校 個人懇談アンケート配付
16	火	B校時
17	水	水泳学習開始 3年こだま交流会(5時間目)
18	木	学校諸費振替日
19	金	結核検診9:00~10:00 5年林間学舎保護者説明会 16:00(ランチルーム)
22	月	個人懇談アンケート締切
23	火	B校時 すくすく学習
25	木	1・2・3年歯科検診8:30
26	金	委員会 ※卒アル撮影(4年生 5時間授業)
30	火	B校時 6年被爆体験講話(5時間目) すくすく学習

～水泳学習について～

6月から水泳学習が始まります。

持ち物:水泳カード、水着、水泳帽、バスタオル、サンダル

※水泳カードの保護者印(またはサイン)、体温に記入がない時や、水泳カード・水着・水泳帽・バスタオルを忘れた場合は、水泳学習に参加できません。(きょうだいで貸し借りもやめてください。)

※体調不良等の症状がある場合も水泳に参加することができません。

※水筒は毎日必ず持たせてください。

